公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	アソベル東新町			
○保護者評価実施期間	R7年　8月　1日	～	R7年　8月　28日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	45人	（回答者数）	26人
○従業者評価実施期間	R7年　8月　1日	～	R7年　8月　28日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	6人	（回答者数）	6人
○事業者向け自己評価表作成日	R7年　8月　28日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保育所等訪問支援を行っているため、学校と密に連携がとれます	・学校での困り感、保護者の困り感を受けとめながら、情報共有し同じ方向で支援ができること。	・学校での様子、放デイでの様子を保護者と共有しながら、子どもの最善の利益を考えていきます。
2	子どもの表情をよく観察し、一人一人の課題に向き合うことで良い所を伸ばします	・保護者が安心して子どもを預けられる環境と、充実した内容の療育プログラムの提供。 ・子どもたちの心に寄り添い、個性を尊重することで力を伸ばすこと。	・家庭以外での居心地の良い場所として、安心して過ごすことができるように、より良い信頼関係を築いていきます。
3	「できた」を増やすことで自信に繋がるよう支援しています	・できることを増やすことで自信を持ち、次のステップに繋がるようにしている。	・様々な経験を積めるよう環境やレクリエーションを整えていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	送迎の際、職員が不足している時間帯の児童支援が難しい	・送迎を工夫し、事業所にできるだけ職員が残ることができるように配慮している。	・学校送迎を工夫していく。
2			
3			